

CFR-4IP/8IP/16IP ファームウェアバージョンアップ手順

1. ファームウェアを保存したUSBフラッシュメモリーを、レコーダー全面操作パネル若しくは背面のUSB端子に接続します。

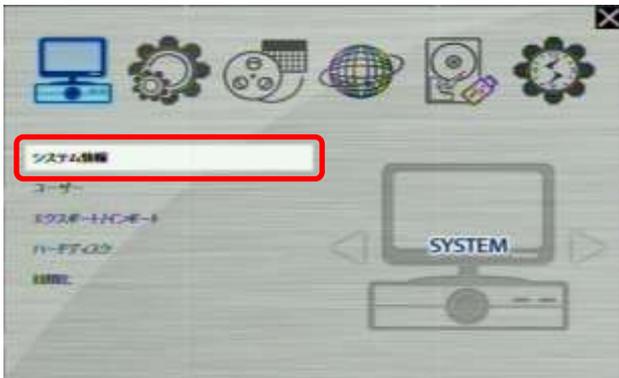
※USBフラッシュメモリーはUSB2.0対応の物を使用して下さい。

※ファームウェアはUSBフラッシュメモリーの直下に保存して下さい。

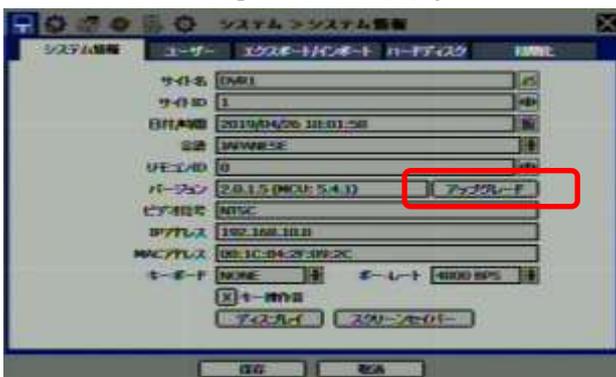
フォルダー内に保存するとレコーダーで読み込みません。



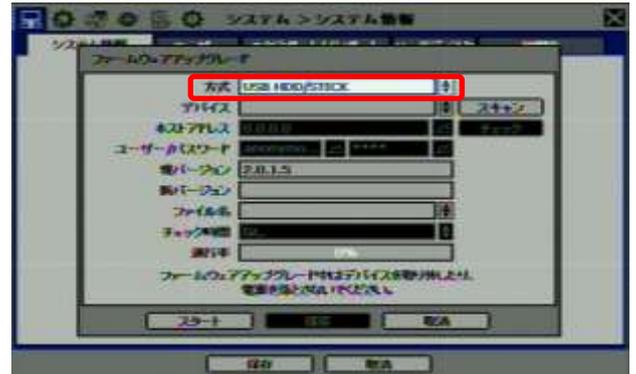
2. レコーダーのメニューを表示し、「システム情報」を選択します。



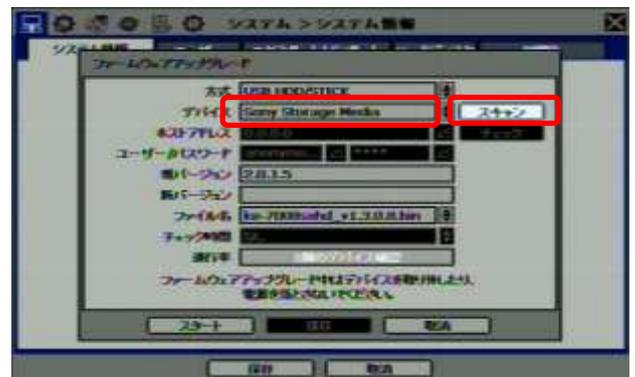
3. システム情報が表示されますので、バージョンの行の「アップグレード」を選択します。



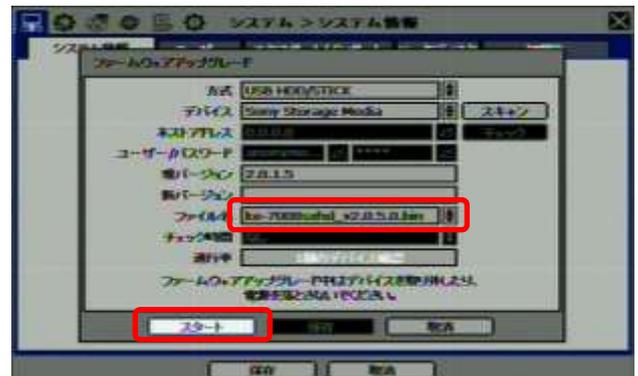
4. ファームウェアアップグレードウィンドウが表示されますので、方式を操作し、「USB HDD/STICK」を選択します。



5. 「スキャン」を選択すると、USBフラッシュメモリーを認識します。



6. ファイル名で該当のファームウェアを選択し、間違いが無ければ「スタート」を選択します。



ファイル名は

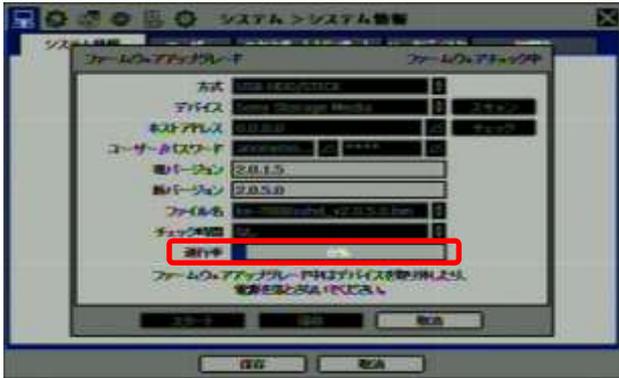
4IP : ke-7004sxhd_v2.0.5.0.bin

8IP : ke-7008sxhd_v2.0.5.0.bin

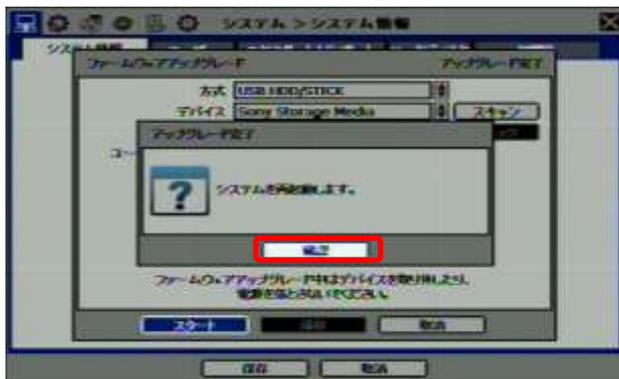
16IP : ke-7016sxhd_v2.0.5.0.bin

を選択して下さい。

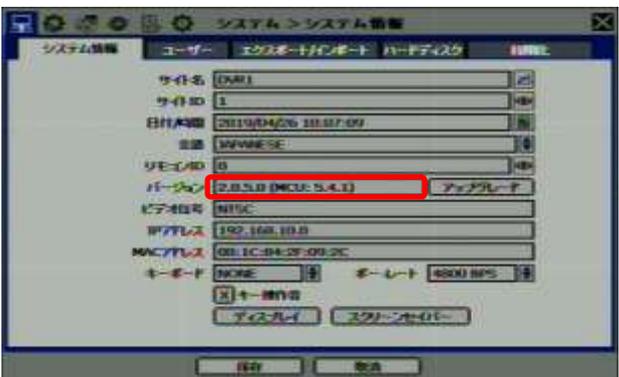
7. スタートを選択しましたら、進行率のパーセンテージが上昇しますので、暫くお待ち下さい。



8. 進行率が 100%まで上昇し、暫くしましたらアップグレード完了のウィンドウが表示され、システム再起動の確認を求められますので、「確認」を選択して、レコーダーの再起動を行います。



9. 再起動が完了し、レコーダーが起動しましたら、再度メニューからシステム情報を表示し、正常にバージョンアップがされているかの確認を行います。バージョンが「2.0.5.0」になっていれば正常にバージョンアップされています。



バージョンアップが完了しましたら、取り消しをクリック若しくはレコーダー操作パネルのエスケープボタン「ESC」ボタンを押してメニューを閉じて下さい。

※上手くバージョンアップ出来ない場合は、初めからやり直して下さい。

※USB フラッシュメモリーを読み込めない場合は、反対側の USB ポートに接続してみるか、USB フラッシュメモリーを交換して下さい。

上記を行ってもバージョンアップが出来ない、若しくは USB フラッシュメモリーを認識しない場合は修理対応となります。予めご了承ください。